



進めよう ともに
福祉の町づくり

福祉



なちかつうら

2021

1

社会福祉法人 那智勝浦町社会福祉協議会
〒649-5331和歌山県東牟婁郡那智勝浦町大字天満1418番地2（那智勝浦町福祉健康センター内）
TEL:0735-52-5252/FAX:0735-52-3700/E-mail:nachikatsushakyo5252@train.ocn.ne.jp



那智勝浦町社会福祉協議会
会長 岡崎 晴賀

年頭のご挨拶

令和3年の新春を迎えるにあたり、社会福祉協議会を代表
しまして新年のご挨拶を申し上げます。
平素は、地域福祉事業推進のため、格別のご支援とご協力
を賜り厚くお礼申し上げます。
昨年は新型コロナウイルス感染症の影響により、福祉健康
まつりをはじめとする行事の中止や食事サービス事業等さま
ざまな事業が休止となりました。今後も安心できない状態に
ありますが、今が非常に重要な時期でもあります。感染症対策
をしっかり取っていただき、共に乗り切ります。あわせて
、新型コロナウイルス感染症に関して、感染者や濃厚接触者、
医療従事者やご家族に対して差別や偏見、誹謗中傷などの行為
はあってはなりません。誰もが感染者となりうることや、感染
者を特定しようとするようなこと、不確かな情報は広めないなど、
思いやりを持って「社会的距離は保つても、心は寄り添う」こと
を忘れずに、冷静な行動に努めていきたいと思います。
さて近年、少子高齢化・核家族化の急速な進行、女性の社会
進出などで住民の生活形態や意識が変化し、住民相互のつな
がりが希薄化して近所の支え合い機能が低下しています。そ
のような中、だれもができる限り住み慣れた地域で、自分ら
しく暮らしていきけるように、地域全体で支える体制づくりと
して地域包括ケアシステムが求められています。
社会福祉協議会では、地域福祉事業を通して、住民一人ひ
とりに地域に関心を持っていただき、地域課題の解決に向け
て地域のみなさまや関係機関、行政等と連携して共生の文化
が広がる地域づくりへとつなげていくことを目指していきま
す。
さらに、いきいきサロンなどへの地域のみなさまの参加を
得ることで、高齢者の地域での孤独感の解消や社会参加を促
進し、住民一人ひとりに「お互いさま」の精神を育んで、生
きがいや役割を持ちながら、地域の特性や資源を活かしてだ
れもが安心して暮らしていける町づくりに取り組みんでいきま
す。
また、高齢者と子供たちのふれあい交流、福祉体験学習な
どの地域福祉教育では、幼少期より福祉に触れる機会を持つ
ことで福祉を身近に感じていただき、思いやりの心や助け合
いの心の大切さを多くみ、「共に生きる人」を育成してい
くことを目指していきます。
さらに、居宅介護支援事業所・訪問介護事業所の介護保険
事業においても、利用者の皆様が安心してサービスを受けら
れるよう更なる職員の資質向上・意識改革を目指していきま
す。
最後に、私どもは設立以来の理念であります、この町に住
んでよかったですと思えるまちづくりを目指し、皆様と共に推進
していきます。

福祉体験学習



の様子

～宇久井中学校～



11月11日（水）、宇久井中学校の1年生29名を対象にヘルパー等の指導で車イスの使い方を体験する車イス体験とアイマスクで目の見えない世界を体験するアイマスク体験を行い、子供達に介助する人、介助される人の両方の立場を体験して、それぞれの立場に立って感じたことをみんなで話し合ってもらった。子供達からは福祉体験は人の立場になって考える貴重な経験になりました、支えてくれる人の大切さや思いやりの気持ちを持つことが大切だと感じました、これからはこの体験を生かして困っている人に対応できるように頑張りたいです等それぞれの感想を話してくれました。

子供達は福祉体験以外にもユニバーサルデザイングッズに実際に触れて使ってみたり、点字について調べる等、自分達の生活と関係づけて相手の立場で福祉について考え、自分たちにはどんなことができるのか、誰もが住みやすい町にするにはどうすればいいのかをみんなで考える授業も行っています。

福祉体験授業で、子供達に地域には年齢や障害の有無に関わらず色々な人が助け合いながら生活していることを知ってもらい、ふくしのこころを持った地域の一員になってほしいです。

福祉体験については、
那智勝浦町社会福祉協議会までお問い合わせください。 ☎0735-52-5252

認知症サポーター養成講座の様子



12月9日（水）宇久井中学校の1年生29名を対象につじ園・川口看護師を講師に迎えて認知症サポーター養成講座を開催しました。講座終了後、子供達には認知症サポーターの証であるオレンジリングが配られました。

認知症サポーター養成講座とは、地域での認知症に対する理解と偏見をなくす取り組みとして、認知症について正しい知識を学び、認知症の人やその家族を支えるサポーターを養成する講座で那智勝浦町役場・福祉課介護保険係が実施しています。

お問合せは、那智勝浦町役場・福祉課介護保険係まで

☎0735-29-7039

那智勝浦町老人クラブ連合会

玉置之一前会長

お疲れさまでした！



8月26日をもって那智勝浦町老人クラブ連合会会長を退任された玉置之一様に、永年にわたり老人クラブ活動にご尽力いただいた感謝の意を表し、新会長になられた峰武久様より花束が贈呈されました。

STOP！コロナ差別

新型コロナウイルスに係る
誹謗中傷・差別やいじめは許されません。
社会的距離は保つても、心は寄り添いましょう。
相談窓口 TEL:073-441-2563
FAX:073-433-4540

那智勝浦町社会福祉協議会の
ホームページが新しくなりました！
<https://www.nachikatsu-syakyo.or.jp/>

コロナに負けない!

町内で活動されているサロンを紹介します!

いきいきサロンの様子



いきいきサロン南平野区



いきいきサロン西部地区



いきいきサロン中里区



いきいきサロン里区



いきいきサロン大野区



いきいきサロン小阪区



いきいきサロン庄区



いきいきサロン口色川区



いきいきサロン中/川区



いきいきサロン高津気区



いきいきサロン浦神西区



いきいきサロン浜/宮区浜地区



いきいきサロン浜/宮区
背古地・浜田地区



いきいきサロン脇入区



いきいきサロン大勝浦区

いきいきサロンはじめました

～いきいきサロン三四朗～



10月29日(木)、勝浦3区・4区が中心となって仲間づくりや健康づくりのために立ち上げた「いきいきサロン三四朗」が那智勝浦町コミュニティ消防センターで第1回目のサロンを開催しました。当日は新型コロナウイルス感染症防止対策をきちんと行った上で、防災士による「防災の豆知識」、役場・保健師による「感染症の注意点」や管理栄養士による「免疫力を上げる食生活」についてのお話があり、36名が参加しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、当面は那智勝浦町コミュニティ消防センターで講話等を行っていく予定ですが、世話人はサロン活動で防災面を含め、地域のつながりを広めるきっかけになってくれれば。昔からの近所づきあいを取り戻し、地域間で互いの情報を共有し、地域のつながりを深めるきっかけにしてほしいと話されていました。



居宅介護支援事業所

〈ケアマネの役割〉

- 要介護認定の申請代行
- ケアプランの作成
- 介護サービス事業所との連絡調整
- 介護に関わる各種手続き など

介護に関すること
お気軽にご相談下さい!
TEL.0735-52-9111

訪問介護事業所

介護についてお困りの方はぜひご相談ください。
ホームヘルパーがお手伝いをさせていただきます。
例えば、入浴・排泄・服薬衣類の着脱などの介助
掃除・洗濯・調理・買い物 など

ホームヘルパーも募集しております。
詳しくは那智勝浦町社会福祉協議会
TEL.0735-52-5252までご連絡ください。

預けて安心! 自筆証書遺言書保管制度

あなたの遺言書を法務局で大切にお預かりします。
詳しくは、最寄りの法務局まで。

お電話ください
まずは

お問い合わせ先 和歌山地方法務局 新宮支局 0735-22-2757